

第3回 UDAC-SRIS 合同研究会

2024年度から本格稼働している
次世代放射光施設ナノテラスから創出される
多種多様な大規模な計測データを有効活用するため、
東北大では、データ科学分野のUDACと
物質・材料科学分野のSRISが連携を強化し、
新しい技術の研究開発に取り組んでいます。
本研究会では、関連分野の研究者をお招きして、
最新情報および議論の機会を提供します。



2025.11.10 MON 15:30
▼
17:30

現地
開催

参加無料

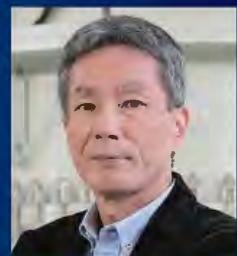
会場 東北大学片平キャンパス 多元研・南総合研究棟2（E03）1F 大会議室



<https://www.tohoku.ac.jp/japanese/profile/campus/01/katahira/areae.html>

計測側から見たデータ駆動科学 (計測インフォマティクス) の裏側

科学の新しいパラダイムとして位置づけられつつあるデータ科学は、
通常「データが新しい発見や技術を推進する」と解釈されるが、今では
AIブームと相俟って「データが計算モデルを自動的に構築する」という
意味合いが強くなっている。
本トークでは、電子顕微鏡データを中心として計測とそのデータ解析への
今までのビジョンと取り組み、放射光との連携の現状を紹介し、
今後の方針について私見を述べたい。



武藤 俊介

名古屋大学未来材料・システム研究所
高度計測技術実践センター 電子顕微鏡計測部

お問い合わせ

東北大学 未踏スケールデータアナリティクスセンター セミナー事務局

✉ udac_seminar@grp.tohoku.ac.jp

共催／東北大学 未踏スケールデータアナリティクスセンター (UDAC)／東北大学 国際放射光イノベーション・スマート研究センター (SRIS)